

試験成績書

殿

No. _____

2017年 2月 6日

株式会社 国元商会

大阪市鶴見区今津北3-4-27

TEL06-6962-8800(代)

試験名：コボット（2セット使用／1構面）壁面内せん断試験

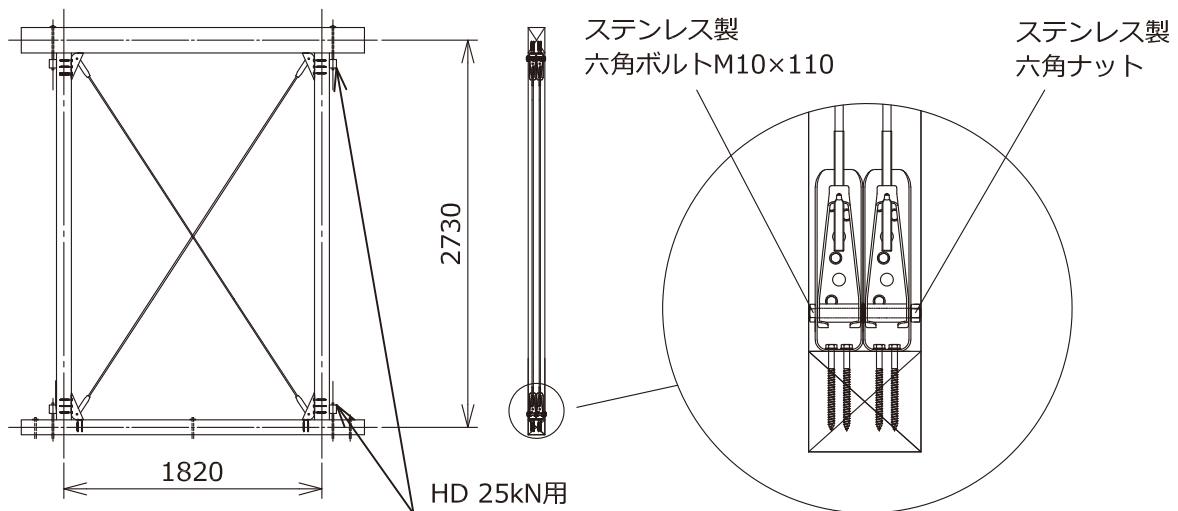
試験者：藤原

供試体：1.耐力壁の寸法 高さ2730mm、巾1820mm(芯々寸法)
2.耐力壁の主要材料及び寸法
1)柱・土台：スギ120mm×120mm
2)梁：ベイマツ120mm×180mm
3)コボットステンブレースシステム（2セット）

3.供試体数＝1体

試験機：近畿職業能力開発大学校内
壁面内せん断試験装置

試験方法：1構面内にコボットを2セット設置した状態で、壁倍率を測定した。



試験結果：短期基準せん断力 P_o は、下表評価項目(a)～(d)の中での最小値であるから
23.96kN となる。

(a) P_y	30.24
(b) P_{120}	25.44
(c) $2/3P_{max}$	32.94
(d) $0.2P_u/D_s$	23.96
1/200rad時の耐力	18.37

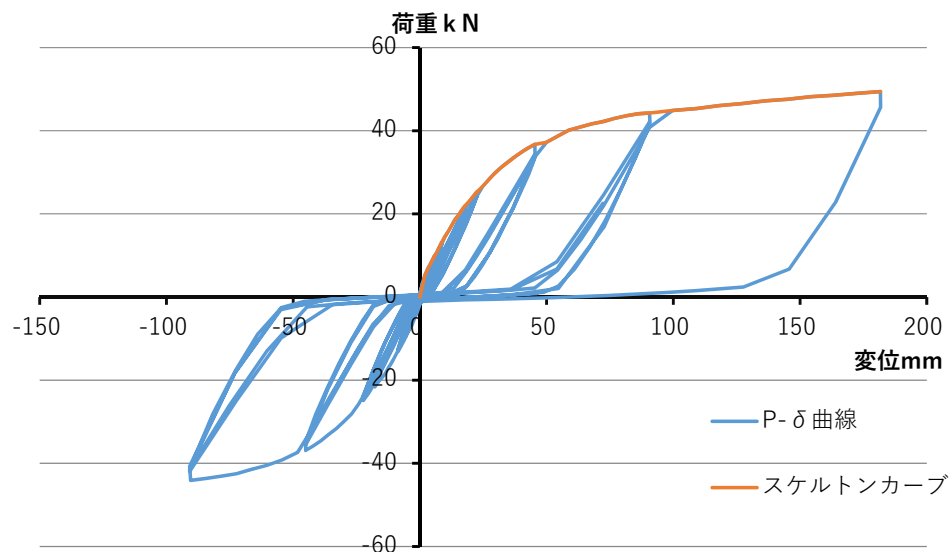
- ・壁倍率 $23.96\text{kN} \div (1.96\text{kN} \times 1.82\text{m}) = 6.7$ 倍
- ・壁基準耐力 $23.96\text{kN} \div 1.82\text{m} = 13.16\text{kN/m}$
- ・壁基準剛性 $18.37\text{kN} \times 200 \div 1.82 = 2018\text{kN/rad/m}$

※上記値は自主確認試験値の為、指定性能評価機関が定める低減係数は含まず。

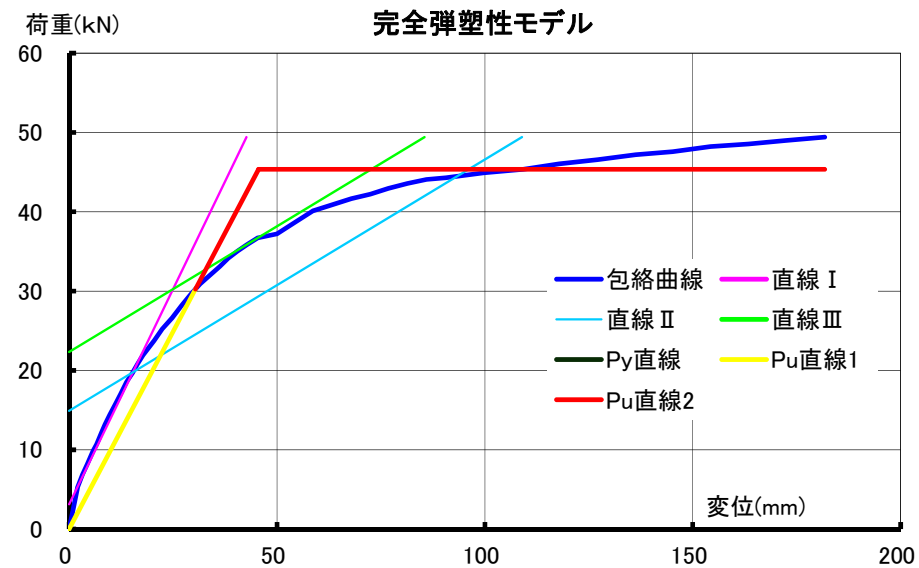
備考：この結果は試験における実測値であり、保証値ではありません。

コボット (2セット使用／1構面) 壁面内せん断試験 荷重・変形曲線

P- δ 曲線とスケルトンカーブ



完全弾塑性モデル



実験状況.1

試験開始前



コボット取付状況



1/450rad 引(+)



1/450rad 押(-)



1/300rad 引(+)



1/300rad 押(-)



1/150rad 引(+)



1/150rad 押(-)



実験状況.2

1/120rad 引(+)



1/120rad 押(-)



1/60rad 引(+)



1/60rad 押(-)



1/30rad 引(+)



1/30rad 押(-)



1/15rad 引(+)



試験終了後



実験状況.3

1/30rad時、柱脚の状況(1)



1/30rad時、柱脚の状況(2)



1/15rad時、柱脚の状況(1)



1/15rad時、柱脚の状況(2)



1/15rad時、柱頭の状況(1)



1/15rad時、柱頭の状況(2)

